

令和8年度 あさひのラーニング

教科横断探究講座学習(1,3学年)

単元デザイン

最強メンタルを作ろう

～元気の出る言葉を追究しよう～

元気

ストレス 軽減 日めくり カレンダー 肉筆

自分も相手も元気に!
日めくりカレンダーを作って、みんなに笑顔を届けよう!

- 【この講座で身につく力】: 他者のニーズを調べる力、発想する力
- 【学ぶ内容】: 保健体育(ストレス緩和)、アスリートから学ぶ、デザイン&書
- 【活動】: 講師を招いた学び、日めくりカレンダー制作(肉筆)

「さあ、あなたも日めくりカレンダーを作って、誰かを元気にしよう!!!」

外来種バスターズ!～釣って、捕って、美味しく救う地域の未来～

本プログラムは、フナコバシやアサギカサガリなどの外来種をテーマに「調べる、やる、楽しむ」の3つのステップで、地域の未来を共に考えるプロジェクトです。

【フィールド・アクション】
地域のミステリーを調査し、捕らえる

1. 玉ねぎの秘密: 玉ねぎの歴史や産地を調査し、地域の未来を共に考える。

2. 比較実験してみよう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

3. 探究力を身につけよう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

4. 食をもっと楽しもう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

料理は科学だ!

玉ねぎのチカラで お肉を柔らかくしよう!

～タンパク質分解酵素(プロテアーゼ)の働きを体験!～

1. 玉ねぎの秘密: 玉ねぎの歴史や産地を調査し、地域の未来を共に考える。

2. 比較実験してみよう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

3. 探究力を身につけよう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

4. 食をもっと楽しもう! 玉ねぎの成長を比較し、地域の未来を共に考える。

SIGNAGE

サインデザインプロジェクト

～(設置・移動) 看板をデザインしよう～

この講座で身につく力: 発想する力、デザイン力、制作力、発表力

1. 発想: 看板のデザインを企画する。

2. デザイン: 看板のデザインを制作する。

3. 制作: 看板のデザインを制作する。

4. 発表: 看板のデザインを発表する。

信州大学 附属長野中学校

80周年記念歌をつくろう!

信州大学附属長野中学校80周年記念歌をつくろう!

今年度は信州大学附属長野中学校80周年記念歌をつくろう!

1. 発想: 記念歌のテーマを決める。

2. デザイン: 記念歌の歌詞を制作する。

3. 制作: 記念歌の歌詞を制作する。

4. 発表: 記念歌の歌詞を発表する。

ビジネスチャンスは「カミ」のみぞ知る

～まさに神技! 折り紙で考えよう! 利便性の生み出し方とは?～

1. 発想: 折り紙のデザインを企画する。

2. デザイン: 折り紙のデザインを制作する。

3. 制作: 折り紙のデザインを制作する。

4. 発表: 折り紙のデザインを発表する。

「校歌を英語にしよう!」

～私たちの誇り、合唱を世界へ届けるプロジェクト～

海外からの来校者も絶賛! 私たちの合唱は「世界の宝」

1. 発想: 校歌の英語化を企画する。

2. デザイン: 校歌の英語化を制作する。

3. 制作: 校歌の英語化を制作する。

4. 発表: 校歌の英語化を発表する。

アド街ック天国

～朝陽編～

朝陽地区の「推しスポット」を動画で紹介しよう!

1. 発想: スポットの企画を企画する。

2. デザイン: スポットの動画を制作する。

3. 制作: スポットの動画を制作する。

4. 発表: スポットの動画を発表する。

「君のアイデアが 附中を動かす!」

やってみよう! が、学校を動かすエンジンになる。

1. 発想: アイデアの企画を企画する。

2. デザイン: アイデアの動画を制作する。

3. 制作: アイデアの動画を制作する。

4. 発表: アイデアの動画を発表する。

各講座の概要と学習の流れ

講座名：最強メンタルを作ろう～元気の出る言葉を追究しよう～

【生徒に提示する講座の概要】

・言葉やデザインの力で、自分やターゲットを元気付けよう！熱くて温かいメッセージを盛り込んだ日めくりカレンダーをつくってみませんか？本講座では、自分やターゲットとなる人が元気になるような言葉を選択したり、保健での学びを生かしたりしながら、元気の出る日めくりカレンダーをつくる活動を通して、「他者が求めていること（ニーズ）を調べるコツ」や「ニーズを基に発想するコツ」をつかみましょう。まずはターゲットとなる人と、掲示する場所を決めます。そして、保健の視点からそのターゲットが感じているであろうストレスを緩和したり、対処したりすることができるような知識を身に付けます。次に、国語や美術の視点から、ターゲットのストレスを軽減したり、元気付けたりするには、どのような言葉を使うのがよいかについて試行錯誤します。単元の学習を経て出来上がるのは、読む人のメンタルを強烈に元気付ける最強の日めくりカレンダー。さあ、あなたも最強の日めくりカレンダーを作り、附属長野中の学友や先生を元気づけよう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・日めくりカレンダーの言葉やデザインのよさを確認し、全体で一つの問いを設定する。 ・一人一人がターゲットを考え、同じようなターゲットを考えた友と共に設置する場所を決め出す。	・問いを立てる ・仮説、予想を立て、見通しをもつ	
3 4 5	・複数の日めくりカレンダーを見て、言葉の使い方やデザインについて調べる。 ・1学年の保健分野の学習内容を基に、ストレス緩和の方法についてワークシートにまとめる。 ・日めくりカレンダーを試作する。	・社会や他者が求めていることを調査する ・調査を基に発想する	・国語科 ・美術科 ・保健体育科
6	・元気になる言葉について、外部講師の話を聞き、分かったことをワークシートにまとめる。	・社会や他者が求めていることを調査する	・国語科 ・保健体育科
7 8 9	・元気になる言葉を友と伝え合い、フィードバックを基に日めくりカレンダーの言葉を修正する。 ・アスリートから、自分を励ます言葉について学び、日めくりカレンダーの言葉を再度修正する。	・実践し、改善点を見付ける ・新たな問いを立てる	・国語科 ・保健体育科
10 11 12 13	・美術科の教師から助言を基に、日めくりカレンダーのデザインについて考える。 ・日めくりカレンダーを友と見合い、助言を伝え合う。 ・友からの助言を基に日めくりカレンダーを言葉とデザインの両面から改善し、作成する。	・調査を基にして発想する ・実践を重ね、改善する	・国語科 ・美術科 ・保健体育科
14	・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名：外来種バスターズ!～釣って、捕って、美味しく救う地域の未来～

【生徒に提示する講座の概要】

みなさんは、ブラックバスやアメリカザリガニといった生き物たちに、どのようなイメージをお持ちですか？生態系に影響を与える「困りもの」として扱われることが多い彼らですが、もとは人間の活動によって持ち込まれ、今の環境で懸命に生きる「命」でもあります。まずは、自分たちの身近な自然を調査し、地域で起きている現状を知ることから学びを始めます。その上で、**保健体育科**で学ぶ環境と健康との関わりや、自然に親しみながら安全に活動する野外スポーツ・スポーツフィッシングの考え方を生かし、実際に外来種を捕獲し、食材として活用する活動に挑戦します。**家庭科**や**理科**の**視点**も取り入れながら、「どうすればおいしく、安全に食べられるのか」を考え、レシピを開発します。レストランなど地域の事業者へ提案することも予定しています。このような活動で「**他者や地域のニーズを調査するコツ**」や「**アイデアを実践し、改善するコツ**」をつかみ、地域とともに社会課題の解決に挑戦する、自立した学習者となりましょう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・日本にいる外来種の種類や、捕獲された後にどのように処分されているかをインターネットで調べる。 ・調べたことを基に、全体で一つの問いを設定する。 ・問いを解決するためには、どのような活動をすればよいか考え、活動の順番を検討する。	・問いを立てる ・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・社会科
3 4	・近隣の水路や河川に行ったり、JAや漁協の方にインタビューをしたりして、学校周辺の地域にどのような外来種がいるか調査する。	・社会や他者が求めていることを調査する	・社会科 ・数学科 ・保健体育科
5 6 7	・調査から外来種の生息場所や捕獲方法について仮説を立て、道具を準備する。 ・実際に捕獲しに行き、仮説を検証する。	・仮説を立てた上で実践し、改善点を見付ける	・理科
8 9 10	・調理、捕獲チームに分かれ計画を立案し、実践する。 【調理】「美味しい」を科学的に分析し、調理する 【捕獲】「安全性」と「効率」の視点から、捕獲方法を見直し、実践する。	・発想を基にして実践を積み重ね、改善する	・社会科 ・理科 ・技術・家庭科 ・保健体育科
11 12 13	・これまでの活動の成果と課題をスライドにまとめる。 ・レシピや外来種の捕獲方法について、レストランなどの地域の事業者や市役所に提案するためのプレゼンテーションをつくる。		
14	・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名：酵素の力で肉を柔らかくしよう！～お肉をおいしく食べよう～

【生徒に提示する講座の概要】

肉を食べる人は、様々な料理で肉を食べた時に「ちょっと硬いな…」と感じたことはありませんか。そして、それはなぜでしょうか…。この講座では、理科や家庭科の学習を生かして、肉を柔らかく、美味しく調理する方法について仮説を立てて計画を立案し、調理をして検証していきます！

理科の視点では、いつもの授業で使っている「比較」や「条件制御」の考え方を生かして探究を進めていきます。柔らかくする秘訣は、食材なのか焼き方なのか切り方なのか…。仮説を基にして検証していきましょう。**家庭科の視点**では、調理活動で協力して助け合うことや、その調理方法が健康につながるか考えていきましょう。このような学習を通して、「**仮説や予想を立て、見通しをもって活動するコツ**」や「**実践を積み重ねて改善するコツ**」をつかみましょう。

家族に肉料理の調理方法を提案できるようになるかもしれません！科学の力で、肉を柔らかく美味しく食べる調理方法を見付けましょう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・たんぱく質を分解する酵素について知り、肉を柔らかくする酵素を含む物質を調べる。 ・調べたことを基に、全体で一つの問いを設定する。 ・問いを解決するためには、どのような活動をすればよいか考え、活動の順番を検討する。	・問いを立てる ・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・理科
3 4	・仮説を基にして、調理計画を立てる。	・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・理科 ・家庭分野
5 6 7 8	・調理計画に基づいて調理する。 ・試食をし、検証結果をワークシートにまとめる。 ・他の班と結果を比較し、新たな仮説を立てる。 (2サイクル行う)	・仮説を基にして実践し、改善する ・新たな問を立てる	・理科 ・家庭分野
9 10	・新たな仮説を基にして、調理計画を立てる。	・仮説、予想を立て、見通しをもつ	
11 12 13 14	・調理計画に基づいて調理する。 ・試食をし、検証結果をワークシートにまとめる。 ・他の班と結果を比較し、新たな仮説を立てる。 (2サイクル行う)	・発想を基にして実践を積み重ね、改善する	・社会科 ・理科 ・技術・家庭科 ・保健体育科
11 12 13	・これまでの活動の成果と課題をスライドにまとめる。 ・レシピや外来種の捕獲方法について、レストランなどの地域の事業者や市役所に提案する。		
14	・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名:Signage Design Project ～「言葉×形×技術」で校内を Re デザインしよう～

【生徒に提示する講座の概要】

見慣れたはずの校舎。しかし、初めて訪れる人や、急いでいる人、あるいは海外にルーツをもつ人にとって、今の校内の案内板は本当に「親切」でしょうか。本講座では、デザイン思考を用いて校内の「情報の壁」を見付け出し、レーザーカッターによるデジタル加工で生み出す「看板」によって解決を目指す学習を通して、「他者が求めていること(ニーズ)を調べるコツ」や「ニーズを基に発想するコツ」をつかみましょう。まずは対象となるユーザーを絞り、国語・英語の視点から、誰にでも誤解なく伝わる「言葉の精選」や「多言語表記」を検討します。次に美術の視点で、空間に調和しつつ直感的に理解できるフォントやピクトグラム(視覚情報)を設計。最後はものづくりの技術を活用し、レーザーカッターでしか成し得ない精密な加工で実物へと仕上げ、附属長野中学校に新たな価値を生み出します。「かっこいい」という感性と「迷わせない」という機能。言葉と形を磨き上げ、学校の風景をあなたの一枚でアップデートしましょう!

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・バーチャル体験で初めて訪れる場所では、案内板や看板があることで、安心して行動することができることを体験する。 ・学校も初めて訪れる方々にとっては、目的の教室に行きにくかったり、各部屋がどんな役割をもった場所なのか分からなかったりすることを確認し、全体で一つの問いを設定する。 ・校内巡りをしてユーザーの困りごとを考える。	・問いを立てる ・社会や他者が求めていることを調査する	・技術分野
3 4 5 6	・班ごとに「対象とするユーザー」と「場所」を設定し、案内板や看板を構想・作成する。 ・プロトタイプを作成する。	・調査を基に発想する	・国語科 ・美術科 ・英語科
7	・ユーザーからのフィードバックを得る。	・実践し、改善点を見付ける	・国語科 ・美術科
8 9 10	・フィードバックを基に案内板や看板を改善する。	・実践を重ね、改善する ・調査を基に発想する	・国語科 ・美術科 ・技術分野 ・英語科
11 12	・合板にレーザー加工をして本製作を行う。	・発想を基にして実践し、改善する	・技術分野
13 14	・製作したものを学校の敷地内に掲示する。 ・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名：80周年記念歌をつくろう！

【生徒に提示する講座の概要】

今年度は信州大学教育学部附属長野中学校の80周年記念を迎えます。附属中はどんな学校なのか、この学校の好きなところはどこか、この学校の歴史とはどのようなものがあるかを考え、作詞作曲や合唱する活動を通して、「他者が求めていること(ニーズ)を調べるコツ」や「ニーズを基に発想するコツ」をつかみましょう。。まずは附属中の生徒やこれまでの附属中をする方々へのインタビュー活動などをし、**国語の視点**から、言葉を精選しながら「伝わる詩」を創作します。次に、**音楽の視点**で、「詩」に合わせた音楽を選択したり創作したりし、附属長野中学校の新たな歌を生み出します。「なんか素敵だな」という感性と、「耳にしたすべての人に附属中のこと、私たちの思いが伝わる」という客観性の両面を大切に、附属中の過去、現在、そして未来につづく思いを、1曲に込めてみましょう♪

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科等領域
1 2	・作曲の仕方についての説明を聞く。 ・作曲に必要な要素をワークシートにまとめる。	・問いを立てる	・音楽科
3	・作詞のために、「伝わる詩」とは何か、これまでに学習した複数の詩から考える。 ・作曲と作詞の方法について理解したことを基にして、全体で一つの問いを設定する。		・国語科
4 5 6	・過去や現在の姿、これから目指す学校の姿を調査し、歌詞に入れたい言葉を選ぶ。 (例) 友や教師にインタビューをする 学校の記念誌を見る	・社会や他者が求めていることを調査する ・調査を基に発想する	・国語科 ・音楽科
7	・それぞれが選んだ言葉を共有し、詩に入れたい複数の言葉を決め出す。	・発想を基にして実践する	・国語科 ・特別活動
8 9	・曲の構成を決め、生成 AI を活用して選んだ言葉同士を紡ぐ。 ・詩を改善する。	・発想を基にして実践を重ね、改善する	・国語科 ・音楽科
10 11 12 13	・全校生徒と教師からのフィードバックを基にして、詩を修正する。 ・詩に合わせた音楽を歌い試しながら選択する。	・社会や他者が求めていることを調査する ・調査を基に発想する	・国語科 ・音楽科 ・特別活動
13 14	・創り上げた記念歌の歌詞を書いたり、歌って録音したりして、校内に周知する方法を考える。 ・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名:ビジネスチャンスはカミのみぞ知る

【生徒に提示する講座の概要】

附中では折り紙の神業をもっている学友が何人もいます。この講座では、その折り紙を商品とした模擬店の企画・運営を行います!実際に会社を経営するとなったら…「利益」を出せるような仕組みを考える必要があります。では、どうすれば利益が出る仕組みができるのでしょうか。

そこで、**数学の視点**から限られた材料や時間を最大限生かす方法を探究し、数式を基に最も効率的なビジネスモデルを考えていきます。また、**社会・美術の視点**からも経済の仕組みを考えたり、折り紙のデザインを考えたりしていきます。このような学習で、「**仮説、予想を立て、見通しをもつコツ**」や「**調査を基にして発想するコツ**」を掴みましょう。

販売活動は附属小学校で行います。さあ、折り紙でビジネスをしてみよう!折り紙が得意な方、起業や経済に興味がある方、もちろん数学が好きな方も一緒に探究しましょう!

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・折り紙便利グッズを作り、どのようなグッズを作れば小学生が欲しいと思うか考える。 ・考えたことを基に、全体で一つの問いを設定する。	・問いを立てる	・美術科 ・技術分野
3 4 5	・生産や販売計画を立てる。 ・作業時間を計測しながら折り紙商品の作成を行い、作業時間と生産個数を記録する。	・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・社会科 ・数学科
6	・附属小学校で折り紙商品を販売する。 ・小学生へどのようなグッズを買いだたいかインタビューなどをして調査する。 ・売上と販売個数を記録する。	・社会や他者が求めていることを調査する	・社会科
7 8	・線形計画法により、生産や販売計画を検討する。 ・需要と供給の面から、計画を検討する。	・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・数学科 ・社会科
9 10 11	・線形計画法と需要と共有を基に検討したことを踏まえて、生産や販売計画を立案する。 ・作業時間を計測しながら折り紙商品の作成を行い、作業時間と生産個数を記録する。	・調査を基にして発想する	・社会科 ・数学科 ・美術科
12 13	・附属小学校で折り紙商品を販売する。 ・前回と売上を比較し、新たな生産計画を立案する。	・発想を基にして実践し、改善する	・数学科 ・社会科
14	・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名:Let's make our school song in English!

【生徒に提示する講座の概要】

海外からの来校者が多い附中。「校歌」がなく「国歌」を歌う国もあり、文化が異なります。そんな海外の方々が、附中の「校歌」を聞いた時、どのようなことを思うのでしょうか。また、「校歌」とは私たちにとってどのようなものか伝えることはできるのでしょうか。

国語・音楽・英語の視点から、歌詞の意味や歌詞に込められた思いをメロディーに合わせて伝えるためにはどのような英語の歌詞がふさわしいか考えていきます。このような学習を行いながら、「問いを立てるコツ」や「発想を基にして実践を積み重ね、改善するコツ」をつかみましょう。

実際に校歌を歌いながら楽しく、英語版校歌をつくっていきます。講座を選択した皆さんの力で、附中の校歌を世界に発信しましょう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科等領域
1 2	・これまで、台湾やエジプトなどといった海外から多くの学生や大人が本校を訪れていることを振り返る。 ・海外の学生から「どうして『校歌』があるのか」や「『校歌』はどのような意味なのか」といった疑問があったことを知り、全体で一つの問いを設定する。 ・問いを解決するための活動を考える。	・問いを立てる ・仮説、予想を立て、見通しをもつ	
3 4	・校歌の歌詞の意味や込められた思いを、資料やインタビューをして考える。	・社会や他者が求めていることを調査する	・国語科 ・音楽科
5 6	・歌詞の意味や込められた思いを基にして、英語表現を考える。	・調査を基にして発想する	・音楽科 ・英語科
7	・班ごとに歌い、他の班から助言をもらう。 ・友とやり取りをして、友の助言を基に歌詞に合う英語表現を再構築する。	・実践し、改善点を見付ける	・音楽科 ・英語科
8 9 10	・教師や大学教授からのフィードバックを基に、英語表現を再構築する。	・調査を基に発想する ・改善して実践を重ねる	・国語科 ・音楽科 ・英語科
11 12	・複数の英語版歌詞から、一つに決定する。	・発想を基にして実践し、改善する	・特別活動
13	・英語の五感を生かした旋律やリズムに気を付けながら、英語版校歌を歌う。	・改善して実践を重ねる	・音楽科 ・英語科
14	講座の学習を以下の点から振り返る ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名：出没！アド街ック天国～朝陽地区編～ 番組制作をしよう！

【生徒に提示する講座の概要】

様々な地域から通学している附中生の皆さん、附中がある朝陽地区に何があるか知っていますか？「あまり知らないな…」という学友が多いのではないのでしょうか。そこで、朝陽地区を探索して、朝陽地区の魅力を伝える動画制作講座を開設します！

この講座では、**社会の視点**から、朝陽地区の自然環境、産業などを調査していきます。そこで発見した朝陽地区の魅力を、**国語・音楽・美術の視点**から表現方法を考えます。ここでは、それぞれの好きや得意を生かせるように担当を決めて行います。最後は**技術の視点**で動画編集を行います。このような学習で、「インタビューなどをして調査するコツ」や「調査を基にして発想するコツ」を掴みましょう。

自分の好きや得意を生かせる場面が多くあります！朝陽地区の魅力発信番組を一緒に作りましょう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1	・地域の魅力紹介番組の一部を視聴し、番組の構成を確認して、どのような番組を作りたいか考える。 ・考えたことを基に、全体で一つの問いを設定する。	・問いを立てる	・社会科
2 3 4	・朝陽地区のイメージを出し合いながら、問いを解決するための活動を考える。 ・3, 4人のグループになり、調査の計画を立てる。	・仮説、予想を立て、見通しをもつ	・社会科
5 6	・立案した計画を基にして、朝陽地区の調査をする。 ・インタビューなどの調査から発見したことを、写真や動画に記録する。 ※教師が生徒の訪問先へ事前連絡を行い、インタビュー活動や撮影の許可を得ている。	・社会や他者が求めていることを調査する	・社会科
7 8	・言葉選び、作曲、イラストなど、自分の好きや得意を生かせる役割を選択してグループで番組作りをする。	・調査を基にして発想する	・国語科 ・音楽科 ・美術科
9 10 11	・他のグループと動画を見合い、改善点を伝え合う。 ・友のフィードバックを基に、番組の内容を改善する。	・発想を基にして実践を積み重ね、改善する	・国語科 ・音楽科 ・美術科 ・技術分野
12 13	・再度、他のグループと動画を見合い、改善点を伝え合う。 友のフィードバックを基に、番組の内容を改善する。		
14	・番組を全校掲示板に掲示する。 ・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	

講座名：君のアイデアが附中を動かす！

【生徒に提示する講座の概要】

学校をもっと楽しくしたい！もっと便利にしたい！こうすれば…という君のアイデアを実際に形にしてみよう！自由な発想で校内に起業し、オリジナル校内通貨「F」を使ってビジネスを行います。

でも、起業や経済の仕組みってよく分からないですね。そこで、この講座では起業や経済の専門家の方を外部講師として招きます！起業や経済の仕組みを理解してから、友と一緒に販売するサービスや価格を決め、探究ラボの時間に実践します！このような学習を行いながら、「調査を基にして発想するコツ」や「発想を基にして実践を積み重ね、改善するコツ」をつかみましょう。

社会・数学の視点を中心に、様々な教科の学習を生かして、校内に新たな価値を創造していきます。附中を君のアイデアで動かそう！

【学習の流れ】 ※公開場面は第7時

※1～4時間目は IJIE-Nexus アントレプレナーシップ教育支援プログラムで実施

※7時間目は株式会社みずほポシェット 様を外部講師として招く

時間	内容	探究の方法	見方・考え方が働きそうな教科
1 2	・外部講師の方の講義から、様々な企業は、身近な困りごとを解決することをビジネスにつなげていることを知る。 ・世の中にある困りごととその解決方法を考える。	・社会や他者が求めていることを調査する	・社会科
3 4	・外部講師の方の講義から、様々なビジネスモデルがあることを知る。 ・事業内容を伝える方法を知り、生成 AI を使ってプレゼンテーションをつくる。	・調査を基にして発想する	・社会科
5 6	・学校内の困りごとを調査し、生徒、教師、保護者を対象にしたサービスを検討する。 ・起業の企画書を作成する。 ・企業運営に必要な物品を考える。	・社会や他者が求めていることを調査する ・調査を基にして発想する	・社会科 ・技術・家庭科
7	・起業内容について、外部講師の方から助言をもらう。 ・助言を基に、改善点を見付ける。	・調査を基にして発想する	・国語科 ・社会科 ・技術・家庭科
8 9	・校内アンケートを分析し、起業内容を改善する。 ・実践に向けて物品の準備をする。	・調査を基にして発想する	・数学科 ・美術科 ・技術・家庭科
10 11 12 13	・実践を終えて、消費者へのアンケートを基に満足度などを分析する。 ・アンケート結果と外部講師の方の助言を基に内容や価格を見直し、次の実践に向けた準備を行う。 (2サイクル行う)	・発想を基にして実践し、改善する	・数学科 ・社会科 ・美術科 ・技術・家庭科
14	・講座の学習を振り返る。 ①実生活・実社会の課題を解決したり、興味・関心に基づいて追究したりすることができたか ②複数教科の学びを生かして取り組めたか ③「探究の方法」の中で身に付いたと感じるもの ④問いに対する自分の考え	講座学習の内容改善につなげたり、生徒一人一人の学びを見取ったりするために、生徒の振り返りを分析する。	